

# カリキュラムマップ

研究科・専攻名	人文科学研究科 人間科学専攻（博士後期課程）
---------	------------------------

## 研究科の修了認定・学位授与の方針

甲南大学大学院は、大学院学則第1条に定める、甲南大学の教育精神に基づいて育成された一般的及び専門的教養を基盤として、学術の理論と応用を教授研究し、その深奥をきわめ、又は高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培い、人類文化の向上発展と社会福祉の増進に貢献することを目的としています。人文科学研究科においては、本研究科の教育基本方針のもと、下記の能力・資質を身につけ、社会及び学術の発展・向上に寄与できる人材の育成を教育目標としています。課程の修了にあたっては、人文科学研究科の定める期間在学し、4つの専攻がそれぞれに定める修了必要単位を取得のうえ、論文等の審査及び最終試験に合格した者に学位を授与します。

### 【博士後期課程】

(1) 人文科学の4つの専門領域・分野それぞれにおいて高度に専門的な業務に従事する者に求められる卓越した能力と、研究者として高度に独創的な研究を行う能力を有しています。

(2) (1) の基礎となる豊かな学識と深い専門的知識・技能を修得し、高い倫理観を備えています。

## 専攻の修了認定・学位授与の方針

甲南大学大学院は、大学院学則第1条に定める、甲南大学の教育精神に基づいて育成された一般的及び専門的教養を基盤として、学術の理論と応用を教授研究し、その深奥をきわめ、又は高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培い、人類文化の向上発展と社会福祉の増進に貢献することを目的としています。

人文科学研究科人間科学専攻においては、本研究科及び本専攻の教育基本方針のもと、下記の能力・資質を身につけ、社会及び学術の発展・向上に寄与できる人材の育成を教育目標とします。課程の修了にあたっては、本研究科の定める期間在学し、本専攻が定める課程修了に必要な単位を修得のうえ、論文等の審査及び最終試験に合格した者に博士（文学）の学位を授与します。

### 【博士後期課程】

(1) 環境・芸術・思想分野、又は、心理臨床分野において高度な研究能力を身につけ、先行研究を踏まえて、独創性、有用性、発展性を備えた優れた博士論文を執筆する能力を備えています。

(2) 研究者として環境・芸術・思想分野、又は、心理臨床分野の発展に貢献するとともに、高い倫理観と積極的な社会貢献への意志を備えています。

## 専攻の教育課程編成・実施の方針

人文科学研究科人間科学専攻では、学位授与の方針に掲げる能力・資質等を修得させるために、必要とする科目を体系的に編成し、演習、講義、実習のいずれか又はこれらを適切に組み合わせた授業を開講します。また、学位論文等の作成等に対する指導を行います。加えて、修了認定・学位授与の方針と各科目の関係性及び到達目標を示すカリキュラムマップ、カリキュラムの体系性・系統性を示すカリキュラムツリーを提示し、カリキュラムの構造をわかりやすく明示します。

カリキュラムは、到達目標に定める学生の知識・能力の修得状況を検証することにより、組織的かつ定期的に見直し・改善を行います。

教育内容、教育方法、評価については以下のように定めます。

### 【博士後期課程】

#### 1) 教育内容

人間科学専攻には、環境・芸術・思想と心理臨床の2専修を設置しており、各専修における高度専門職業人又は自立した研究者として必要な能力を習得するため、それぞれの専門分野における知識、技能を身に付けるための教育課程を編成し、実施します。

#### 2) 教育方法

(1) 1) に掲げた教育内容を、授業及び研究指導によって行います。

(2) 授業は、講義及び演習により実施します。

(3) 研究指導は、演習と個別指導により実施します。

#### 3) 評価

(1) 単位の認定については、大学院学則第9条に基づき、筆記試験、口述試験、報告等及び各科目のシラバスに定める方法によって学期末又は学年末に評価します。

(2) 博士論文の審査並びに最終試験は、専攻で定める審査基準に基づいて行い、その結果に基づき可否を判定します。

到達目標		対応する修了認定・学位授与の方針(専攻)の番号
A	先行研究を踏まえた上で、自らの問題意識、着眼点を明らかにすることができる能力	(1)(2)
B	目的に応じた研究計画を立案し、情報収集、分析方法を選定、創意工夫する能力	(1)
C	論拠となる資料を明示して適切な分析と独自の考察を展開する能力	(1)
D	研究の成果を適切な文章で論理的に伝える能力	(1)
E	研究成果や自らの考えを的確にプレゼンテーションする能力	(1)
F	環境・芸術・思想における自らの専門分野の深い知識	(1)
G	現代社会の複雑な問題に柔軟に対応し、社会に貢献する能力	(1)(2)
H	心理臨床学における深い知識	(1)
I	臨床現場に貢献するための心理臨床実践能力	(1)(2)
J	専攻分野の関連領域に関する幅広い教養	(2)

授業科目名	単位数	配当年次	到達目標									
			A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
臨床心理特殊研究Ⅰ	2	1	○	○	○	○	○		○	○	○	○
臨床心理特殊研究Ⅱ	2	1	○	○	○	○	○		○	○	○	○
臨床心理特殊研究Ⅲ	2	1	○	○	○	○	○		○	○	○	○
臨床心理特殊研究Ⅳ	2	1	○	○	○	○	○		○	○	○	○
臨床心理特殊研究Ⅴ	2	1	○	○	○	○	○		○	○	○	○
臨床心理特殊研究Ⅵ	2	1	○	○	○	○	○		○	○	○	○
環境・芸術・思想特殊研究Ⅰ	2	1	○	○	○	○	○	○	○			○
環境・芸術・思想特殊研究Ⅱ	2	1	○	○	○	○	○	○	○			○
環境・芸術・思想特殊研究Ⅲ	2	1	○	○	○	○	○	○	○			○
環境・芸術・思想特殊研究Ⅳ	2	1	○	○	○	○	○	○	○			○
環境・芸術・思想特殊研究Ⅴ	2	1	○	○	○	○	○	○	○			○
人間科学研究演習Ⅰ	4	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人間科学研究演習Ⅱ	4	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人間科学研究演習Ⅲ	4	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○